

座間市立もくせい園 評価表集計

法人・団体名: 社会福祉法人 日本キリスト教奉仕団

選定の基準	評価基準			配点	全委員の配点	全委員の合計	全委員の平均点	%	
	項目(18)	視点(24)	求める水準						
もくせい園の利用者に対するサービスの向上が図られるもの(35点)	1	利用者促進の方策	①関係機関との連携及び利用者のニーズに合った事業展開	法人の持っている社会資源(ショートステイ、グループホーム、その他障害者福祉サービス等)を有効活用できる体制となっている。	5	40	38	4.75	95.00%
	2	権利擁護に対する考え方	②利用者保護に対する具体的方策	法人として苦情解決事業が実施され苦情受付・苦情解決責任者が設置されているとともに、第三者委員会による評価を受ける体制になっている。	5	40	39	4.88	97.50%
	3	重度重複障害者への対応	③支援困難な障がい者の受け入れ	他の事業所では受け入れが困難な重度の障がい者に対して、受け入れに向けた検討が行われるとともに、できる限りの受け入れ体制が確保されている。	5	40	37	4.63	92.50%
			④支援水準の維持	法人として、日中のグループ活動や機能訓練が重度重複障害に対応した支援内容の実績がある。	5	40	35	4.38	87.50%
	4	質の確保、給食、行事、その他、サービス向上の取組み	⑤個別支援計画の策定能力	法人として、個々の利用者の障害特性に合わせた支援計画(給食・行事参加等の生活向上が図られる支援)が策定されている。	5	40	36	4.50	90.00%
			⑥サービス評価の対応	法人として、サービスの自己評価を適切な方法で実施しているとともに、第三者評価機関による評価を受検している。	5	40	36	4.50	90.00%
5	保護者支援に関すること	⑦サービス利用に関する相談	法人として、障害福祉サービス情報を把握し、相談に適切に応じる体制が整備されている。	5	40	35	4.38	87.50%	
もくせい園の設置目的を最大限に発揮するもの(15点)	6	もくせい園の知的障害者支援の考え方	⑧もくせい園の役割を踏まえた生活支援・訓練への考え方(支援目標の踏襲)	もくせい園で安心、安全、快適に過ごすことを目標に、個々の能力に応じて個別及び集団で支援することができる。	5	40	33	4.13	82.50%
	7	地域サービス事業への考え方	⑨地域の連携に基づいた支援	地域の実情に合った相談支援体制を図っていくことができる。	5	40	36	4.50	90.00%
			⑩地域との交流	ボランティア活動や行事を通して地域と交流を図っていくことができる。	5	40	36	4.50	90.00%
もくせい園の適切な維持及び管理に係る経費の縮減が図られるもの(40点)	8	緊急時の対応の考え方	⑪災害時及び事故発生時等の対応	保護者、関係機関等の連絡網及び法人としての防災管理規定等が整備されている。	5	40	37	4.63	92.50%
	9	施設経営の基本姿勢	⑫関係法令の遵守	障害者基本法等関係法令が遵守されている。	5	40	33	4.13	82.50%
	10	施設運営への見識	⑬理事又は役員構成	法人に知的障害者の指導等の経験のある理事又は役員が選任されている。	5	40	37	4.63	92.50%
	11	経費の縮減	⑭業務に要する経費	指定管理者制度導入により経費の縮減が認められる。	5	40	32	4.00	80.00%
			⑮業務の効率化	アウトソーシングなどによる業務の効率化が認められる。	5	40	30	3.75	75.00%
	12	個人情報の保護	⑯個人情報保護	個人情報保護の遵守及び文書等の管理が適切に行われることが認められる。	5	40	33	4.13	82.50%
	13	情報公開	⑰施設運営の透明性の確保	事業報告、財務諸表等が自主的に開示されるなど透明な運営の確保が認められる。	5	40	38	4.13	95.00%
	14	環境への取り組み	⑱環境に配慮した施設の運営	市の環境方針の趣旨を理解し、環境配慮への取組が十分に図られている。	5	40	32	4.00	80.00%
もくせい園の運営を安定して行う人員、経営実績により能力を有していると判断できるもの(30点)	15	職員採用の考え方	⑲選考方法 選考基準	障害者の支援が適切に行える人材の確保が認められる。	5	40	33	4.13	82.50%
	16	人員配置の考え方	⑳支援水準の確保	市の仕様書の設置基準による職員の確保ができる。	5	40	35	4.38	87.50%
			㉑経験ある職員の配置	指導の経験を有する職員を配置する。	5	40	33	4.13	82.50%
	17	人材育成の考え方	㉒年間研修計画(研修内容)	知的障害者支援の専門的研修を受講するなどで支援能力の向上を図ることが認められる。	5	40	33	4.13	82.50%
	18	経営の状況	㉓経営の安定性	資産内容と借入金の状況から安定した運営が認められる。	5	40	31	3.88	77.50%
			㉔現在、運営している施設における実績	現在、運営している施設における相談業務、生活支援等の実績から安定した運営が認められる。	5	40	32	4.00	80.00%
合計点数				120	960	830	103.13	86.46%	